

フレンドリーオンライン便り

第4号 2025年12月18日発行

2学期が終わります

月日の経つのは早いもので、今週で2学期の配信が終わります。この間、フレンドリーオンライン(FO)では、「ドキドキわくわくいろんな人と楽しくカエル」のスローガンのもと、たくさんの出会いを通して多くのことを学んでほしいと願いつつ配信を行ってきました。その中からいくつかの出会いをお伝えします。

キャリア教育（生き方に学ぶ）

FOではキャリア学習の一環として、各方面でご活躍されている方の生き方などを学ばせていただきました。

10月8日：パーソナルトレーナーの元田雄己さん

元田さんは、ボディビルダー九州チャンピオンという輝かしい実績をお持ち。しかし、若い時、就職した仕事と合わず挫折、その後、体を鍛えることで自分自身が変われるということに気づかれ挑戦、その経験を語っていただきました。

10月29日：OMO5熊本の大竹陽奈子さん、田尻洋一さん

総支配人の大竹さんと元学校の先生だった田尻さんから話を聞きました。ホテルのお仕事の内容はもちろん、自分の仕事に対する向き合い方をそれぞれお話していただきました。

11月12日：井芹中養護教諭の山内里弥先生

山内先生は、高校生時代に不登校を経験。しかし、その後の人との出会いや経験、そして持ち前のすばらしい行動力と前向き・明るさをもとに、保健室の先生になるという夢を見つけられ、現在に至るまでのお話を語っていただきました。

講師の方のリアルな熱いお話は、私たちに元気と勇気を与えてくださるものとなりました。本当にいい出会いとなりました。

わくわくツアー〈わくわくタイム〉

① 熊本市動植物園：10月22日

現在、開園100周年に向けて大規模なリニューアル工事が行われている熊本市動植物園。その工事期間直前に、現地から生配信することができました。それも、動物園の人気者「ホッキョクグマ・キリン・ゾウ」の生態に絞って。実際に動物たちを間近に見ながら学んだことは、ホッキョクグマの毛はもともと透明で、赤ちゃんの体重は約700グラムだということ。キリンの赤ちゃん「ココナツ」が生まれた時の身長が約170cmで、角が5本あること。ゾウの歯は一生に5回生え変わり、1頭分のエサ代が約10,000円かかること等です。また、ゾウの宿舎に実際に入らせていただき、長い鼻や可愛い目を直に見ることもできました。正にバックヤードを初めて体験させてもらったのです。リニューアルされた広いサバンナゾーンで再び会える1年半後が、今からとても楽しみです。



② 熊本市現代美術館：11月19日

しまうちみかさんの個展「茫茫（ぼうぼう）」から配信を行いました。「茫茫」という言葉には「豊かで果てしなく広がる」という意味があり、展示室に入ると、異空間に足を踏み入れたような感覚にとらわれました。

配信では、作品をもとに日本各地の伝統行事や「来訪神」について学びを深めることができました。来訪神とは、ハレの日や年の終わりなどに遠方から訪れ、人々に幸福をもたらす神様の



ことです。しまうちみかさんの作品は、こうした異界との交流をテーマとしたものも多く、生徒たちから「いろんな思いとか全部を絵に敷きつめてすごい表現だった」「このアートには、自分らしくとらわれずに生きていくというのを感じた」などの感想が寄せられました。オンラインでしまうちみかさんご本人のお話を伺いながらの貴重でぜいたくな時間となりました。

翌週のつながりタイムでは、しまうちみかさんの作品からインスピレーションを受けて作った「MY来訪神」の発表会も行いました。

様々な神様が出現し楽しい時間となりました。

③ ども本の森 熊本：12月3日

江津湖のほとりに佇むども本の森から、もりびと(本の森のスタッフ)さんたちの全面協力を得て、貸切の状態でも配信できました。エントランスから数々の本が出迎えてくれるこの図書館は、建築家の安藤忠雄さんから熊本の子どもたちへ贈られたもの。子どもたちが「自由」を感じられる場所に、という点を大切に、どんな本を選んで、どこで読んでもいい、外に持って出ても構わない、と言う考えで作られています。10000冊はあるという蔵書は表紙が見えるように美しく並べられ、天井まで埋め尽くされている光景はまるで本の国に迷い込んだようでした。



他にも美しい模様で組まれた天井や外へとつながるテラス、階段下の隠れ家、くまモンへの手紙が書ける小部屋、中央に伸びる大階段など見るもの全てがワクワクするものばかり。もりびとさんによる読み聞かせも本への興味をかき立ててくれました。「行ってみたい」との感想も多かったども本の森は、「出会いたい本にきっと出会える」そう思える居心地のいい空間でした。

Life is Tech! Lesson

Life is Tech!(ライフイズテック)は、中学生・高校生向けIT・プログラミング教育サービスです。今年度も、学校向け授業教材である Life is Tech! Lesson の中の数あるコースの中から、Webページの作成のためのプログラム (HTMLとCSS) を学べるコースを、フレンドリーオンライン中学校のミッションタイムのコースの一つとして用意していただきました。プログラミングを学ぶことを通して、問題解決の手段としてプログラムを活用できるようになることを目指します。